

使用上のご注意

○お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。化粧品がお肌に合わないとき即ち次のような場合には、使用を中止してください。そのまま化粧品類の使用を続けますと、症状を悪化させることがありますので、皮膚科専門医等にご相談されることをおすすめします。

(1) 使用中、赤味、はれ、かゆみ、刺激、色抜け（白斑等）や黒ずみ等の異常があらわれた場合

(2) 使用したお肌に、直射日光があたって上記のような異常があらわれた場合

○傷やはれもの、しっしん等、異常のある部位にはお使いにならないでください。

○目に入らないようにご注意ください。目に入った時は水かぬるま湯ですぐに洗い流してください。

○お子様の手の届かないところに保管してください。

○直射日光の当たる場所、極端に高温・低温になるところには置かないでください。